

第二十四卷

十時三十分釜山發列車にて京城へ向
 釜山發列車にて到著し二十四日午前
 釜山發列車にて到著し二十四日午前

等參集るべし

●鮮銀新株拂込

すれは十二學校
なるべく又校庭

萬四五千圓を投
水産物は總額十四萬圓にして銀
千餘坪は運動場
遊樂室を得るに充て
遊樂場名イモンス又はシエーチ
ひらす、鯛、鰻、河原、若布、有花茶、
東朝野、當の商、又は釣

木の何れを使用するに適合するより之を観る時は、大適常漁場と云ふべし。

を見るに至らば子が謂ゆる本島を「
と稱する名稱を事實上表現し
しき課長は、手持無沙汰な
れ即ち悪戯を化して滑稽と
上乗の見本ならずや。

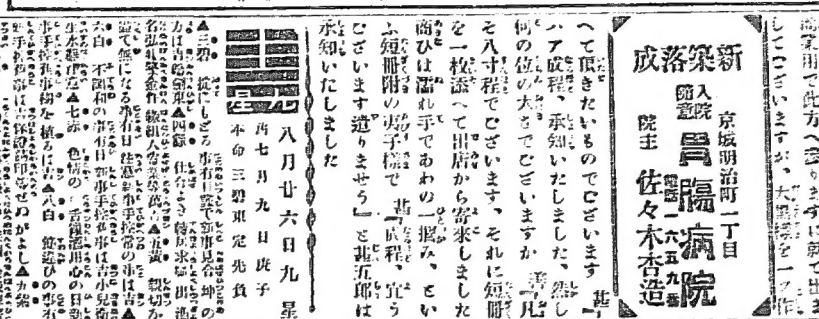
之

第七席

浪上義二郎速記

甚五郎は久右衛門の宅に足を止めて居、ましたが、流石飛騨内匠の仕達みてございますから、伏籠も優れて居る故家内の者は皆、甚五郎を敬つて居ります。久右衛門が附けたてゝ上り脚ではないが、假がある。甚五郎仕事場へ参つて若い者に指圖をいなし、手使ひなどをいたして居ります。此の久右衛門が平素御出入をしてお居りますのが、爲元大納言殿の意でございます。甚五郎は是を聞いて

途中まで見送りました。甚五郎は皆々に別れて山崎街道へかかり、それより同僚伏見を指して参りました。此の伏見に棟梁の金五郎といふ者が居りました。此の人を訪ねて此家に又歸つて厄介になつて居りました。其内に棟梁金五郎が、受負仕事で伏見の光親等といふ寺を建てますに就て御事柄を御手なしたことであります。故、建つた其他影法師等と一子一引交り、事



新築落成
京域明治町一丁目
入院
隨意
胃腸病院
院長
佐々木杏造
電話一六五九番

へて頂きたいものでございます
ハア成程、承知いたしました、然し
何の位の大さでございますか
そ八寸程でございます、それに短冊
を一枚添へて出府から寄來しましたた
商ひは濡れ手であわの一場、とい
ふ短冊附の菓子箱で、甚「成程、宜
うございます通りませう」と甚五郎は
承知いたしました

▲三切、從に上る。市有に墮て、新見具坤の
方には音聲無き四箇。此はさうな事だ。
名部氏と金井、鐵匠公會を以て、五重、梨切かへ
遊で無になる。有力日。注意事手控中の事言ふ
不問に及ばず。日事手控中は、其兒結
生本趣意也。七条。色情の。音聲活用心日致
手控其事柄を被らぬ。八白。鐵匠の事手
手控事柄は、其印をせむがよし。▲

八月廿六日庚子
西七月九日戌子
本向三碧東定先負

目ニ見ヘテ
ズンぐトキク

マズ イタ マズ
マズ
井上博士^(ハカセ)
ロート
目薬^{メダク}
廿五
十光

諸機械附屬品商

五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。

東京下谷御徒町三丁目五番三洋行

老がナイス赤毛塗り

ナイス

色も艶も
半分ない
老りが塗り
は
ナイス
が第一

ナイス五大特色

- ① 僅二下分で乾く
- ② 毎時流水くばり
- ③ 艶々しく黒く美しく
- ④ 顔筋に浸着せず
- ⑤ 用法至極簡便

大瓶七十錢 小瓶四十錢
男子用三十錢
東京大森丹平商會
對馬屋の藥店化粧品店
にあり

今永田博士御處方
島田博士御鑑査

アナタの胃病は

マールゲン

＝本剤の特色＝

二博士御鑑査の本「マールゲン」は、海式胃病薬と異り、其の効能は、慢性的の日の頻に、急進的に消化を促し、食慾を増し、胃腸を治し、若し、胃を病快にす。

大坂市東區上本町五丁目
田畑保藥房

強胃消化錠

[illegible]

料^{れう} 御^み
御^み
責^せ
白^お
粉^ろ

圖普通の白粉から見ると、
 ノリ^ネノビが非常によく粧
 けて美しく高尙な化粧榮
 のするのには、**御園白粉**で
 衛生上からも亦品質の點
 も一番有効無害な白粉は十
 數年間絶えず研究改善を加
 て居る**御料御園白粉**です。

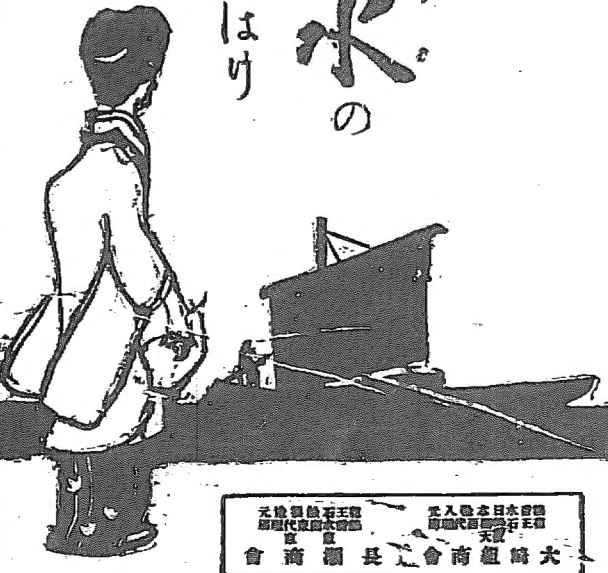


涼しい風

金鷄香水

床しいかはり

神しん身しん共ともに
爽そう
快かい

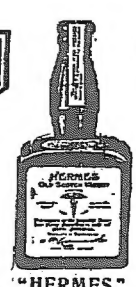


元檢劉餘石王
經理代商水會
會商潮長

新淋病薬 ツヨール

名聲斯界に赫々たる世界の名酒

ヘルメスウ井スキー



大坂
祭原

▲本品は發汗力を有し且絶對に胃腸を害せず

■膀胱カタル 尿道炎・睾丸炎・腎臟炎・滑膜炎等其他一般急性慢性淋病に健効を奏す。

三十粒入一圓十錢、五十粒入九十五錢
百粒入一圓八十錢、

▲說明書無料贈呈す

阪道修町三丁目 田邊五兵衛

京城日報

▲世界一周路
開設の計畫
▲滿洲鐵道
買收の運動

廿三箇月を開したるものにして其
體に要やしたるの時日、其長が
を繕ふるときは、北米合衆國の
萬以上の陸軍を斷斷巴城に活動
するまでには、猶ほ多くの時日を要
すべきや論なし、是れ専門家に米軍
駐留は、千九百十九年に至らざれ
ば實現し得ずと爲す所以なり、大凡
實際の大戦後は、交戦者皆其實力を
失くし終らざれば巴むべからず、從
此大戦後は米米兩國が遺國なく其
其實力を發揮して、思ふ存分の勝利を
得たるの後ならでは終結すべから
ず

英雄闖遂に空し
ハリマン氏の希望通りに、
其招徠、
總領事ストレイト氏は千九
百十八年九月に歸米した。彼は例の唐
總領との間の二千萬兩借款に關する
思惑を齎して來た。總借款に關
つては優勢なるハリマン氏の助力
もあり、且つはルート國務卿の協賛
もあつたので、相談が早く運んで、
ターン・レーパ會社が、借款の總目
之を引受けやうといふ事になつた
が秋十月には支那から唐紹儀自ら

者の中で最も熱心なる一人であつ
たるに千九百十八年十一月中旬、唐
が英國に赴いて、借款の成否せん
し大に得意であつた矢先きに、南
皇帝と西太后とが相前後して崩御
あれ、袁世凱にとつては頗る善手
あるところの醇親王が攝政となつ
た、袁氏が餘り暢を利かすのを憚つ
大に難に隨つて居た醇親王は、其
攝政とさるや袁氏一派を排して事
に其の爲米りの事を打ち毀したの
意の勢力は遂に擯置し彼は數日間
後に其地位を失ふに至つた。袁

今日の交戦者固より故意に戦役の
進行を求むるにあらざり、戦
艦に在りては蓋し今春夏の交を以て
最後の大決戦を敢行すべき意思は
有らざらんも、去三月露帝革命
あり、爾來露軍甚だ振はす、利へ
非合戦非賠償などいふ架空問題に
至り、各國の社會黨労働者を動かした
る事と之れより、聯合軍策動に
多大の阻撓を來したるは、今更
多からざる事實なり、然れども我
々の方針は、これが爲に些の變易
する所なく、假令幾多の時日を要す
も、戦争の目的を達するにあらず
れば已むべからず、最近英海軍相
オドジョー氏の演説に於て之を
足るも、當今は敢て剩りの西部戦
の大進撃を以て、決定的争闘なりと
爲さずして、却て明年に至らば、
英國及び世界は初めて今日の勇氣
の渡米て華盛頓政府を訪ふた。唐氏
の米銀行は、表面の目的は米國に對
し、亂幣假金の一部を免除した好意に對
し、親しく大統領ルーズベルト氏に
謁見し、米國政府を代表して謝意を
表すると云ふのであつたが、實は滿
洲銀行設立について借款の交渉に
極といふのが主たる目的であつた。
ハリマン氏を通じて此借款問題は
餘程好都合に進じたとあつたが
よくよく運が悪いと見えて、又もや
豫想外の出来事の爲めに、腕よく挫折
するに至つた。

借款は、元來唐紹儀が、當時稱振り
立消へたのよかつたのは、其の友人
袁世凱氏が後援になつて居たからで
當時袁氏は外務部大臣の要職に在り
て唐氏の關係を屬つて居つた。而して
袁は又滿洲の富強開發については、
米國の資本を以てしたいと希望せる

少時は唐紹儀にとりては大打撃で
つて、彼は其の後援を失ひ、全く
借款興起して爲す所を知らず、折角
借款問題も其儘立消へに歸して
つた。

死して
假多し

併しハリマンと云ふ人は
なかつた。彼れは依然として其の
大の計畫を固持し、尙ほ熱心に日
本國に向つて滿洲鐵道問題の交渉
繼續した。千九百九年の夏、唐氏
が鐵道問題につき相戦を掛け
居つた露國外務大臣コロツツス
から、自分は將に極東觀察に赴か
んとするものであるが、行つて來た上
東滿鐵道の實地について米國資本
の爲めに鐵力しやうとの約束を
したので、彼は不辭、喜んだのであ
つた。尤も此時はハリマン氏は不
病に附されて居つた。露國外相が

日五十二月八
頁八てせ合と刊タ

の約束を與へたといふ事は、ハリマンにこゝろ正に一箭の成功であつた。さうなら、悲しい哉、福音の来る事は、遅過ぎた。彼れの爲め、九月九日彼は雄志を以て、就いたのであつた。雄國は彼と共に滅し、復た米國に彼れが如き、世界一周遊路開設といふ如き大事業を、みやうとする者を見る由もなかつた。

光輝ある若しも、ハリマンに假すれば、尙ほ餘命を以てせば、彼れ自ら遂に其の建設的偉業を完成する

を得たであらうか如何かは、今茲に推勘の限りではないが、果して其の成功を見たりとせば、其結果は世界史の歴史に深甚の影響を與へたであらうと思ふ。不佞の努力、此の一語ハリマンが世界史の全ページを讀してゐる。最終的目的を確定して置いて、而して何でも行つて見る、と云ふ彼れの本館が如何に此の漢費

多き湖鐵道經營問題の上に強く其の影を印して居るかを、讀者は觀覽するであらう。彼れは元來水陸内に於て鐵道事業を経営するに當り、留てに建設者としての立場より諸種の問題を考へた。即ち主として、貨物の供給について可能なる性を有する地方の開発と云ふ事、乃至は既に物資を交易しつゝある社會を結び付けると云ふ事が、其の鐵道建設の大趣意であつた。然るに彼等は經營者に手を出して、極限の擴張

政治的見解と對立せねばならなかつた政治上の關係より經濟問題が生じなかつたといふことは、最初は政治的利害に支配されざるを得なかつた。其處に失敗の原因も潜藏して居つたのである。やうに傳へ、此の失敗そのものが、決して彼れハリマンの偉大なる抱負をなすくし、或は又其の死後に於て遺れたる彼れの勢力を發揮するものでない事は、確かである。

往來園雅集（四）

大正丁巳八月舊望時自京支那還過懷
 成同人閑筵於往來園大祖遺懷
 孤舟東渡十三年一片微衷不覺天
 裏功名散世界眼中富貴過雲烟
 征戰非吾輩畢竟流離苦者誰能主
 審兄曰：前敘胸中懷抱。可謂自傳



天 奉 在 歸 晚

也。往來蘭苑，酒間賦詩，見其先儒。
生半傾每古之紅，渾水有蓮，離景城，拋
城有柳，楊柳綠，餘不若之法乎。
同席上太無佛居士謂是善堂。
商風吹曉，燦空雲，夜拾桐秋，色分涼。
人卻應初裏，流地天地，何處。
善堂曰：新草入庭，花樹可親。
往往園開，聞過枝聲，喚眠賦與。
善堂結珠。
香林曰：自多。東坡詞人：我酒薄不
能飲，衣巾天風吹下北塵所。
酒間次善堂先生韻
石雲 鄭 祭英
此時多佳客，多到英雄處。今過，
路難尋，幾曾得會，當時時。
善堂一箇口成時，何必誇巧拙。
同題 謝周 主筆
六朝道貌，數千手俱出黃河。先
生馬曰：我復雄大，胸腹一放快。
往往園雅集，上賦的諸君。



時 櫟 田 鶴

天 奉 在

歸 晚

[illegible]

娛樂世界

本誌には前月の業務に左衛門を始め小さんの寝床に馬琴の名指日本(號)如雲の九庵忠樹、真水の三年含桃栗○金馬の夏の陽者○典山の仙舟驅動小倉修理○さん馬の猪鬃○伯山の石火第五郎○流谷人の諸説落語を掲載し小説では綺室の探女の秘密○隔山の水つたて盆な入りの其他愛蔵小説の活動写真・地獄等全部が數冊○又本誌附録として「**二十情書**」銘仙反り、萬年筆等數十人蓄意の大聚果あり

元月
號

正
價
二
角
半
本
日
發
行
廿
六
日
發
售
三
十
日
開
刊

四圍山を以てせる我が忠清北道の富源開發には
唯一の交通路たる忠北縱貫線に先づ鐵軌を敷設
せしむるの外又策なし宿志十年忠北縱貫鐵道設
敷の急を叫び昨春之が目的貫徹の捷徑として
敢て同盟會を組織し茲に一年有半願望漸く
遂げられ我が忠北縱貫鐵道の敷設は朝鮮輕便
鐵道會社に依つて實現せらるゝ事となりぬ

茲に久しく御芳情且御指導を賜はりたる内、歸民の先覺各位に對し滿腔の敬意を以て感謝す

忠北清州 忠北縱貫鐵道期成同盟會長

八月十八日 松木 彬

鐵道が今からつく忠北の天地は遺利渺なからず特に首都清州は資本家の投資に待つ事業多く有之と存じ候

夫婦間の秘密

の理解

婦人

明治卅八年の日記より
幸福を求むるの道……池河、津村
新しい食物に關する研究……津村
病人に喜ばれ食物の研究……井村
神經衰弱根本的治療法……前田
愛兒の病氣(體)を看護した經驗……實
右の記事は詳細なる批評と注意

藥草藥木と民間療法に關する經驗

大正十一年一月一號「家本の集録法」使用法及び「藥
材圖」を附し、西曆の年表に立つて附載せられてゐる。
△自家用で收益を兼た藥用サフラン黒點
△下痢一切に奇効を奏する現の證據原田

[illegible]

新築落成
新築中日の出町へ假營業の處愈々落成し從前の通以て營業開始特別大勉強を以て御用舊に應ず可く候間何卒倍舊の御引立の程偏に奉願上候
京坂本町三丁目一〇二二(三)の丸出掛
各國時計類
貴金銀製品
眼鏡類販賣
並に修理所

市川時計店
電話一〇五番

鑄區買入

鋼鐵鋁
 亞鉛鋁
 鑛區買入致候
 但許可權先願讓及新發見共
 右希望者有直接抑申相成度候
 京城旭町一丁目電話九五五
 三友鑛業事務所
 試金用各種
 坩堝販賣
 白土商店

右一石炭(切込炭)
一石炭買ス(詳細ハ)
朝鮮總督府宣報ヲ見ヨ
大正六年
八月廿五日
朝鮮總督府

今般般機製作工所開設仕リ候に付て
是從前より所開開設仕リ候に付て
以て御用命に應じ申す可候御引
立の程願上候

九金所販
六五〇

[illegible]

電話千三百七番振替京城三三四番
來九月十七午後三時左記土地建家
共費實三萬圓御希望目(一)銀
商店に於て御入京大平度候
所在地に東京大平度候御會社並
鮮本館北條宣律東亞印刷會社並
同地北條宣律東亞印刷會社並
建家七百餘坪拾六坪建家
坪數八百餘坪全部建家
建築に要する費用金四萬貳
千五百圓(土地、家屋共)
目下家賃實收年額七百圓
附詳細は當店に付御問合せ被下度候
京城太平町貳丁目
カウヱリー商店
密龍山電車終點附近江野電話五二八番
◎**共樂社遊船部**
本社の遊船は料金安價にして新造
星形船なり
▲**青竹卸小賣**(廉價)
新龍山榮町三十六番地
今富山竹材店

運市場に一萬緡人は一萬二千緡
出し居れるが愈々需要期節稻米
時は甚しき暴騰を演ぜるなるべ
し

